



# JCLIFE

2025年  
8月号

JCI 一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112 E-mail: [ojc@urban.ne.jp](mailto:ojc@urban.ne.jp) Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>



## 会員交流 例会

7月18日(金)、松翠園大広間にて会員交流例会を開催いたしました。

テーマを「共創く笑顔溢れる大宴会」とし、OB・特別会員の皆様をお招きし、日頃の感謝の気持ちを込めておもてなしをさせていただくとともに、現役会員との世代を超えた交流の場を設けました。

例会の冒頭では、上半期の活動を振り返り、改めて尾道青年会議所の結束を実感しました。

メインイベントでは、「鮪達人」さんによるマグロの解体ショーを実施。

部位ごとの特徴を解説いただきながら、迫力ある包丁さばきでマグロを豪快に解体いただきました。

続くクイズ大会「大広間マグロ争奪戦」本気の宴が今始まる〜」では、希少部位をかけた熱いチームバトルが繰り広げられ、見事優勝されたチームには中落ちやカマトロといった極上のマグロを堪能していただきました。

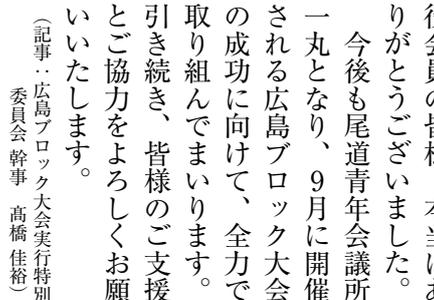
解体されたマグロのお刺身やお寿司を囲みながら、会場には笑い声と楽しい会話が溢れ、世代を超えた心温まる交流が生まれました。まさにテーマの通り、「笑顔溢れる大宴会」となりました。

ご参加いただいたOB・特別会員の皆様、現役会員の皆様、本当にありがとうございました。

今後も尾道青年会議所一丸となり、9月に開催される広島ブロック大会の成功に向けて、全力で取り組んでまいります。

引き続き、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

(記事：広島ブロック大会実行特別委員会幹事 高橋佳裕)



## 9月公開例会・防災講演会開催！

9月23日(火・祝)、しまなみ交流館にて「命を守れ!南海トラフ巨大地震に備える」と題した防災講演会を開催します。講師は、テレビや書籍でも人気の京都大学名誉教授・鎌田浩毅氏。南海トラフ巨大地震が発生した際、尾道にどのような影響が及ぶのか、私たちはどう行動すべきかをわかりやすくお話しいたします。チケットは前売り1,000円、先着600名。尾道商工会議所3階の尾道青年会議所事務局またはQRコードから購入可能です。

お問い合わせ

人財育成室 地域共創委員会

担当:原田 寛

メール:harada.jci@gmail.com

ぜひご参加ください!

南海トラフ巨大地震に対する心構えや知識を備えよ!

# 命を守れ。

2025年  
9/23 [火・祝]

〈開場〉17:50 〈開演〉18:20 ▶ 20:00  
〈会場〉しまなみ交流館  
テアトロシェルネ大ホール  
定員/先着600名 料金/1,000円

チケット購入はこちら  
右記のQRコードを読み取り、ネット販売  
もしくは応募フォームからご購入ください。



〈講師〉  
京都大学名誉教授  
京都大学経営管理大学院客員教授  
**鎌田 浩毅氏**  
京大の講義は「人気No.1」常に数百人の学生が受講  
【テレビ出演】情熱大陸・世界一受けたい授業など  
【YouTube】京都大学最終講義は113万回再生

**南海トラフ巨大地震が発生したら、尾道市にはどんな影響があるのか?私たちはどう備え、どう行動すればいいのか? 京大No.1教授が語る。**

〈主催〉JCI  
一般社団法人尾道青年会議所

〈後援〉尾道市・尾道市社会福祉協議会  
〈後援・協賛〉尾道商工会議所・尾道しまなみ商工会・因島商工会議所  
協同組合ベイクウン尾道  
〈協賛〉各企業様

協賛企業様 助成い会社  
〈担当委員会〉人財育成室  
地域共創委員会 委員長 原田 寛  
✉ harada.jci@gmail.com

# サマー コンファレンス 2025

2025年7月  
19日(土)・20日  
(日)の2日間、  
パシフィコ横浜に  
て公益社団法人日  
本青年会議所主催  
のサマーコンファ  
レンス2025が  
開催されました。

本年度は「Get  
Your Future!」を  
テーマに各界の  
リーダーたちによ  
る講演やパネル  
ディスカッション  
が行われ、来場者  
に多くの気づきと刺激を与える2日間とな  
りました。さらに昨年からスタートしたラ  
イブイベントや体験型ブースを備えた「サ  
マコンフェス」もより一層の盛り上がりを見  
せ、会場全体が活気に包まれていまし  
た。

広島県内各地青年会議所の方々も多く参  
加しており、交流を深める良い機会にもな  
りました。

サマーコンファレンスは、私たちが日本  
青年会議所が行う最大の運動の発信の場で  
す。今回得た学びを、尾道のまちとひとの  
未来へと繋げ、今後の活動にしっかりと活  
かしてまいります。

(記事：事務局長 亀田康寿)



## 国際アカデミー

第38回「国際アカデミー in 埼玉」が7月5日(土)～7月12日(土)の1週間、埼玉の地にて開催されました。

国際アカデミーとは、世界のNOM(国際青年会議所)の次年度会頭候補者などの海外リーダーと日本国内の各地を代表するリーダー(計約170名)が一堂に会し、学びや交流を深め、世界との友情を実感できる人財育成プログラムです。

2016年度に世界会頭を務められたパスカル=ディケ先輩によるリーダーシップについて学ぶモジュールや、主管LOMによる委員会プログラム、日本の文化を体験してもらう開催地プログラム、ナイトセッションと呼ばれるパーティーなど盛りだくさんの内容を経験し、最後にはチームメイトたちと夜中までプレゼン資料を作成し、発表を行いました。

辛いことやしんどいこともたくさんありましたが、それを上回る感動や喜びを得ることが出来ました。

皆さんに一度は経験してほしいと心から思えるほど濃い1週間を過ごさせて頂き、最高のパティであるディヴィッド(2026年度カンボジア会頭)やその他かけがえのないチームメイトと出会うことができました。

私が学んだこと、経験したことを尾道青年会議所に活かしていけるよう今まで以上に頑張っていきます。

(記事：ブロック大会実行特別委員会 副実行委員長 向井 豪祐)



# 宮満天 御袖天神祭

尾道の夏を彩る「御袖天満宮夏季大祭」が、今年もにぎやかに開催されました。学問の神様として知られる菅原道真公をまつるこのお祭りは、地域の皆さんに昔から親しまれている大切な行事です。

私たち尾道青年会議所も、神輿の担ぎ手や運営のサポートとして参加しました。暑さの中、会員同士で声をかけ合いながら神輿を担ぎ、地域の方々と一緒に汗をかくことで、自然と一体感や絆が生まれました。地元の方からの「ありがとう」「がんばって！」という声もとても励みになりました。

また、子どもたちが目をキラキラさせながら神輿を見上げたり、お祭りを楽しんでる姿を見て、こうした伝統を次の世代に伝えていく大切さも実感しました。

これからも、尾道の文化や伝統を守り、地域の皆さんとともに盛り上げていけるよう、尾道青年会議所として活動が続けていきます。

(記事：地域共創委員会委員長 原田寛)



## 新入会員 ガイダンス

7月25日(金) 尾道市役所において、本年度新入会員候補者を対象とした新入会員ガイダンスが開催されました。

山本理事長の歓迎の挨拶からスタートし、セクレタリー3名から組織全体の概要説明や、尾道青年会議所がこれまで実施してきた事業等についての説明が行われ、より身近に

青年会議所活動を  
知って頂き、活動  
内容を理解しても  
らう機会となりま  
した。独特の緊張  
感のある中、候補  
者の皆様は緊張した面持ちながらも、自己紹介で  
は堂々と話されていた姿が印象的でした。その後

の懇親会では、ガイダンス時よりもリラックスした雰囲気の中で、現役会員と新入会員候補生の皆さんとで交流し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後、様々な事業に参加いただけるながら、尾道青年会議所の魅力を知っていただけるよう、現役メンバーも気を引き締めて活動が続けてまいります。

(記事：セクレタリー 塚本善昭)

